



R5.6.15  
JA中野市営農センター  
JA中野市柿研究会

## 柿 特報 No.4

定期散布を徹底し、高品質な柿を生産しましょう！

R5年度 開花日:5/30頃 満開日:6/3 (平岡)

中野市全体的に花の量は多くついています。隔年結果にならないよう、樹の様子を見ながら早めに摘果(着果量の調整)を行って下さい。

病害虫の防除は予防を意識し、早めの散布を実施しましょう。

### 病害虫防除

隣接園(特に収穫期の作物)に飛散しないように注意して下さい

#### ●7月上中旬の散布

散布薬剤	水	100ℓ	散布日 7月 日
	展着剤(ハイテンパワー)	10ml	
	スコア顆粒水和剤	33g (前日、3回)	
対象病害虫	落葉病、炭疽病、うどんこ病		
散布量	10a当り 500ℓ *若木の場合、樹体に十分かかる量を散布する		
注意事項	① カイガラムシ類の発生が多い場合は、コルト顆粒水和剤の2,000倍(前日、3回)を加用する。 ② 【すす点病対策】スコア顆粒水和剤に代えて、ベルコート水和剤1,500倍(14日前、3回)を使用する。 ③ 昨年、カキノヘタムシガが発生した園地(収穫前落果の発生園)では、スミチオン水和剤40(30日前、3回)の800倍を加用する。		

#### ●仕上げ摘果について

時期 : 満開 40日以内に実施 (中野市 7/10頃まで)

ポイント : ・病気や虫被害の無いヘタの大きいものを残す。

・着果量が不足する場合は樹冠上部にやや多めに残す。(3割増目安)

・短果枝(10cm以下)は着果させない。

防除の際は必ず栽培日誌に記帳しましょう